

大隈重信記念館だより



第32号 令和3年2月16日発行
大隈重信記念館 佐賀市水ヶ江 2-11-11
TEL・FAX:0952-23-2891
<http://www.okuma-museum.jp>



今年は大隈重信侯の100回忌にあたります。これを機に、『大隈重信 100年アカデミア』として大隈侯の功績に光を当てる取組が企画されています。新型コロナウイルスの影響で、計画通りにいかず急な予定変更を余儀なくされることもあると思いますが、感染予防対策をしっかり講じ、皆さまにより広く大隈侯を顕彰していきたいと思っております。

大隈重信没後100年プロジェクト

大隈重信100年アカデミア

入学式・特別講義

アーカイブ動画はコチラ➡



企画展『今につながる大隈の遺産～あるのである～』

大好評開催中！！



日本の近代化のために大隈重信が明治新政府で成しえた業績は、まさに現代の私たちの生活につながっています。岩倉使節団の留守を預かる大隈は、鉄道の敷設、新貨幣制度、郵便事業、太陽暦の採用といった施策を次々に実行していきました。それは大隈がずっと先の未来を、世界の中の日本を見ていたからなのです。

令和3年1月10日に100回忌を迎えるにあたり、大隈が今に残した遺産を、当館の収蔵資料を中心に振り返ります。今まであまり公開したことのない品も展示していますので、ぜひこの機会にご覧ください。

● ギャラリートーク ●

当館館長と学芸員による企画展の解説を行います。大隈侯の遺志をより深く感じてみませんか。

日時:3月7日(日) 13:30~14:00

料金:不要(ただし入館料が必要です)



百回忌法要が営まれました

大隈重信の命日にあたる1月10日、大隈家の菩提寺である佐賀市の龍泰寺で行われ、早稲田大学の卒業生や関係者などおよそ50人が参列しました。

お寺の本堂では、読経のなか参列者が1人ずつ焼香をしたあと、薩摩琵琶奏者の北原香菜子さんが、早稲田大学の校歌の旋律で始まる供養曲を奉納しました。その後参列者は境内にある墓石の前に移動し、静かに手をあわせ、日本近代化の礎を築いた故人を偲びました。



リニューアル新発売のお知らせ

A4サイズ
全24ページ
オールカラー



大隈重信記念館図録
『ここに始まる新時代の志』

大隈重信記念館の収蔵品の数々を厳選して掲載した図録が出来上がりました。記念館受付にて絶賛発売中！！是非お手に取ってみてください！！

1000円(税込)